

補助事業計画書・成果報告書－1

計画 平成28年 4月 1日 策定

平成 年 月 日 修正

成果報告 令和 2年 5月31日 報告

担当課

健康保険課

補助金等の名称	佐倉市国民健康保険人間ドック助成金				
---------	-------------------	--	--	--	--

予算科目	国民健康保険特別会計	款	5	項	2	目	1
------	------------	---	---	---	---	---	---

予算事業名	人間ドック助成事業
-------	-----------

実施計画の位置づけ	第1章 基本施策6 施策3「保健事業を推進します」
-----------	---------------------------

補助金分類	個人・その他
-------	--------

国県補助の状況	国付・県付・国直接・県直接・国県補助なし	千円
---------	----------------------	----

交付先	個人または指定医療機関
-----	-------------

支出根拠規定	佐倉市国民健康保険人間ドック助成金交付要綱
--------	-----------------------

補助の目的	佐倉市国民健康保険被保険者の健康管理及び健康増進の一助とするとともに、医療費適正化の推進に資することを目的とします。
-------	--

補助の効果	人間ドック助成事業を動機に人間ドック受検者が増加し、それによる適切な健康管理や疾病の早期発見、早期治療等が期待されます。また、健康への意識が高められることにより、疾病予防等による医療費削減の効果が期待できます。 人間ドックの受検結果を市に提供させることにより、特定健康診査の受診率の積み上げになり、受診率の向上につながります。
-------	--

補助対象事業の具体的内容	20歳以上の佐倉市国民健康保険被保険者が、助成対象項目を満たす人間ドックを受検した場合に、当該検査にかかる費用の一部を助成します。
--------------	---

対象経費及び補助率	(期 間)4月1日～翌年3月31日(年度内 1人1回) (対象経費)要綱に定める助成対象項目を含む人間ドックに対する経費とする。 (補助率)経費の2分の1以内の額とし、10,000円を限度とする。 この場合において、2分の1の額が10,000円以内であって、端数が生じる時は、1,000円未満を切り捨てるものとする。
-----------	---

補助金額の根拠	現行要綱の助成金額を参照とします。
---------	-------------------

備考	
1/2を超えて補助、設立5年を超えて運営費補助する理由	(国県等補助の状況について) 保険給付費等交付金の一部として県から交付される
その他	

補助期間	平成28年4月1日～令和2年3月31日
------	---------------------

補助事業計画書・成果報告書－2

		担当課	健康保険課	
補助金等の名称	佐倉市国民健康保険人間ドック助成金			
平成27年度	計画額 〔千円〕	各年度目標値	決算額 〔千円〕	各年度成果値
	14,020	助成利用者数 1,400人	14,664	助成利用者数 1,471人
	成果達成状況の分析と今後の方策			
平成28年1月より脳ドックも助成対象に加えており、助成利用者は年々増加している。被保険者の健康管理及び医療費削減のため、引き続き当事業を継続したい。				
平成28年度	計画額 〔千円〕	各年度目標値	決算額 〔千円〕	各年度成果値
	14,520	助成利用者数 1,450人	17,819	助成利用者数 1,770人
	成果達成状況の分析と今後の方策			
平成29年度	計画額 〔千円〕	各年度目標値	決算額 〔千円〕	各年度成果値
	15,020	助成利用者数 1,500人	16,628	助成利用者数 1,665人
	成果達成状況の分析と今後の方策			
平成30年度	計画額 〔千円〕	各年度目標値	決算額 〔千円〕	各年度成果値
	15,520	助成利用者数 1,550人	16,634	助成利用者数 1,665人
	成果達成状況の分析と今後の方策			
令和元年度	計画額 〔千円〕	各年度目標値	決算額 〔千円〕	各年度成果値
	16,020	助成利用者数 1,600人	16,334	助成利用者数 1,635人
	成果達成状況の分析と今後の方策			
令和元年度人間ドック利用者は、前年度をわずかに下回ったものの目標値1,600人を上回っており、市の助成により受診の促進が図られていると考えている。今後も、更なる周知を図り、利用者増に努めていきたい。				
計画期間終了後の最終的な目標値	令和元年度人間ドック助成者は、国民健康保険被保険者の3.4%を目標とする。			
計画期間終了後の最終的な成果値	令和元年度末の対象者数は36,801人、助成利用者数は1,635人。4.4%の利用率だったので目標値を達成した。			